

令和8年度 出雲市市民協働事業支援補助金 採択事業一覧
(GOGOチャレンジ補助金)

総事業費及び採択補助額は、交付決定時点の額

	事業名・事業主体	担当課	総事業費	採択補助額	主な事業内容
1	バリアフリー演劇ヘレンケラーin出雲 【出雲の精神保健と精神障がい者の福祉を支援する会ふぁっと】	福祉推進課	2,888,233円	303,000円	普段、障がいを理由に演劇観賞できなかった方に演劇に触れる機会を提供する。友人や家族と一緒に演劇観賞をすることで同じ体験を共有し、分かち合う機会を提供する。 ※バリアフリー演劇は、舞台後方の字幕とライブで役者の動きなどを俳優が説明する音声ガイドに加え、舞台衣装をまとった手話通訳が登場人物と連動しながら手話表現を行うもの。
2	みんなdeマルシェ☆こどもフェスティバル2026 【みんなde マルシェ実行委員会】	子ども政策課	579,000円	240,000円	市と連携し、子育て世代の癒しの空間を提供するとともに、市の子育て情報を発信し、様々な子育て支援サービスの理解を深め、必要な方の利用促進につなげ、子育てしやすい出雲市をめざしたイベントを開催する。
3	万九千神社春祭り「大なほらひ」 【万九千神社春祭り「大なほらひ」実行委員会】	商工振興課	1,745,000円	303,000円	万九千神社春の例大祭にあわせ、出雲の地酒と食材の旨さ、豊かさ、直会の楽しさなどを周知する共に、酒造りや農業、飲食業に従事する人々の研鑽とさらなる事業発展、地域振興、観光振興を目的として、地元有志メンバーでイベントを開催する。出雲酒造協会の協賛による地元4蔵の地酒の振る舞いにより地酒及び酒文化に慣れ親しみ、酒造業の発展を図る。 イベント内容：市内酒造4蔵による鏡開き、なほらひマルシェ(地酒の試飲・販売や市内飲食店の出店)、ステージイベント(出雲神楽など)、家族向けイベント(メダカすくい、餅まきなど)
4	賑わいのある商店街の実現を目指した高校生アイデアコンテスト事業 【出雲市高校生アイデアコンテスト実行委員会】	商工振興課	951,000円	303,000円	中町商店街の空き店舗を利用して、市内の高校生を対象にビジネスコンテストを開催することで、若年層の主体的な地域活動を促し、地元での企業や定住を期待するとともに、いきいきとした賑わいのある商店街づくりを目指す。
5	地域の未来を創る取組 「第4回宍道湖サマーフェス開催」及びフリーペーパー「ミラたね」発刊 【ミライへのたねまき】	うみ・やま応援センター平田支部	922,000円	303,000円	中山間地域の人口減少により、地域の衰退が進み地域行事の実施が困難になっている中、自治協会の枠を超え中学校校区の地域において、担い手不足を補い地域行事の開催や様々な世代の交流の創造を目指す。
6	地域共助アプリと空き家活動による持続可能な地域づくり 【たかまつ笑顔プロジェクト】	自治振興課	660,300円	303,000円	協働事業の最終年として、これまでの成果を「持続可能な仕組み」へと発展させることを目的に、以下の2点に重点を置き、事業の自走化・持続化を目指す。 ①若い世代が主体的に地域活動に関わる仕組みづくりと、それを支える共助アプリの開発 ②空き家を地域資源として活用し、地域活動と収益の両立を図る仕組みづくり
7	未来へ繋がれ！！鳶巣の応援団 ～鳶巣発～ 【鳶巣地区自治協会】	自治振興課	533,000円	250,000円	自治会、各種団体、サークル等の担い手(リーダー)減少と自治会加入率の低下は、市内の多くの地区が抱える共通課題であり、新たな人材育成を通じたまちづくりを目指す必要がある。鳶巣発の取り組みが市内に広がっていくことを願い、次の取り組みを行う。 ①楽しみながら地域の担い手になってもらえるような仕組みづくり ②地区内外からの参画を促す。 ③一緒にイベントを作り上げる過程を通じた仲間づくりと地域間世代間交流の輪の創造 ④自治会設立や各種団体の担い手確保に繋げ、鳶巣発の地域活性化の波を広げる。
8	耕作放棄地から広がるまちづくり。みんなで挑戦！ホップ栽培プロジェクト 【一般社団法人 まちづくり鳶巣】	農業振興課	358,000円	303,000円	高齢化により増加する耕作放棄地の活用と解消を目指し、地域住民や若者、地域外の参加者とともにホップ栽培に取り組む。栽培や交流イベントを通じて、農業に関わる人材や交流人口を増やし、持続可能な地域づくりと地域活性化につなげる。
9	佐田の農地を守る協働プロジェクト ～草刈り応援隊の創出と地域ブランド開発による農地保全・活用～ 【労働者協同組合スキマプレーヤーズ】	農業振興課	837,400円	500,000円	佐田地域の農地保全を目的として、草刈り応援隊による農地維持活動、体験型イベントによる担い手確保、耕作放棄地を利用した櫛の試験栽培を実施し、地域全体で農地を守る協働の仕組みづくりを推進する。
10	景観保全と経済活動の両立による持続可能な中山間地域へ！ ～耕作放棄茶畑の再生による景観保全と唐川茶のブランド化～ 【唐川親交会】	農業振興課	333,510円	333,000円	唐川地区の耕作放棄茶畑の再生による景観保全と、唐川茶のブランド化による経済活動を両立させることで、持続可能な中山間地域「唐川モデル」の確立を目指し、次の事業を行う。 ①唐川茶の成分分析 ②ブランドロゴ・パッケージの共同制作 ③耕作放棄地の再生 ④茶専門店への対面商談会の実施
11	生涯学べる夜間中学 【いずも夜間中学をつくる会】	出雲市隣保館	812,900円	303,000円	義務教育を修了できなかった人や学び直しを希望する人に個別の学習支援の場を提供するとともに、夜間中学についての講演会や広報活動を行い、誰一人取り残されない学びの保障に向けた活動を行う。
12	夏の川遊び体験会 【NPO法人しまね体験活動支援センター】	環境政策課 学校教育課	950,000円	500,000円	市内小・中学生の不登校・いじめが増加傾向にある一因として、対話機会の減少や多様な人との交流不足がある。また体験不足からくるコミュニケーション能力不足などが指摘されており、その結果、自己肯定感の低下や人間関係のトラブルにつながっているという課題がある。 そこで、わかあゆの里を会場に、夏休みに親子での様々な体験を通じて河川環境保全意識の向上と子ども達の体験や地域の大人達とのふれあいの場を提供し、課題解決に寄与する。
13	佐田町の空き家現状調査とその活用事業 【佐田空き家相談センター】	建築住宅課 空き家対策室	477,548円	470,000円	佐田町内の空き家の実態について、地域コミュニティを活用し調査を行い、その結果を基に空き家情報を移住希望者等に提供し、空き家の利活用を図る。また、移住希望者のニーズに合う物件を紹介する佐田町空き家めぐりツアーや空き家防止の一環として終活セミナーを行う。
14	北さんのあそび子育て講演会 副題:「あそんで笑ってちょっと未来が変わる時間!」 【一般社団法人 出雲やおよずアソシエーション】	教育政策課	286,500円	118,000円	あそび体験ワークショップ、子どもの権利条約講演及び振り返り・対話の時間で構成する「あそび子育て講演会」を開催する。あそびの持つ力を体験的に伝え、子どもの権利について学ぶ機会を提供し、子どもへの関わり方の見直し、子どもの主体性や安心感を育むことを目指す。また、家庭や地域におけるより良い関係づくりを促し、不登校や子育て不安などの予防・改善につなげる。
15	市民と市がともに育てる「虹ヶ滝」観光スポット整備プロジェクト 【虹の会】	観光課	494,000円	464,000円	檜山地区に位置する虹が滝は、出雲が誇る観光スポットにも選出されている景勝地であるが、周辺整備が不十分で地域資源が埋もれたまま認知されていない。そこで、地域資源の保全・整備・発信を通じて中山間地域の活力を取り戻すことを目的として次の事業を行う。 ①周辺環境整備・清掃活動 ②地域資源の情報発信(SNS・チラシ・地域イベント) ③地域資源を活用した観光・体験プログラムの企画推進

合計	12,828,391円	4,996,000円
----	-------------	------------